市報
平成9年
2月2日
第1562号
にいがた
発行日 毎週日曜日　発行 新潟市　〒951 学校町通1-602-1　編集 総務部広報課　印刷 ㈱第一印刷所

市の人口（12月末現在）
人口 486,371人（+250）
男 236,457人（+122）
女 249,914人（+128）
世帯数 179,392（+127）
住民基本台帳による。（）は前月比

N号重油流出事故

18年ぶりに対策本部を設置
対応に万全の態勢

ロシア船籍のタンカー「ナホトカ号」の重油流出事故による被害は、県内にも深刻な影響を与え、本市には一月二十三日に重油が漂着しました。市では、長谷川市長を本部長とした「新潟市N号流出油災害対策本部」を設置し、万全の態勢を敷き対策を講じています。災害対策本部の設置は、昭和五十三年六月の水害以来、十八年ぶりとなります。

内野上新町浜で油の漂着状況を見る長谷川市長（写真上・右）と市N号流出油災害対策本部（写真右）

市ではこの度の重油流出事故に対し、一月十三日に関係課による第一回目の対策会議を開催。その後重油除去の対策について協議を重ね、一月二十一日に、災害対策基本法に基づく「新潟市N号流出油災害対策本部」を設置しました。

同対策本部は、監視班、資材・輸送班、処理班、ボランティア班など十一班で構成。重油回収に万全の態勢を敷くとともに、監視体制として、海岸部のパトロール、また、海上保安庁および県と協力し合いながら、市消防艇による洋上監視を行ってきました。

一月二十三日午後に、関屋分水以西の海岸で重油の漂着を確認。翌二十四日より、回収作業を開始しました。初日は、内野上新町浜、五十嵐浜、小針浜の三カ所でボランティアを含む約百五十人が作業に従事。直径約一・五㍍の油の固まりを、丹念に拾い上げました。

同二十四日午後には、長谷川市長が回収作業現場を訪れ、回収状況を確認し、雪混じりの天候の中で作業を行っている人を激励しました。

ボランティアも活躍

新潟の美しい海岸を守ろうと、重油の本市漂着前から、多数の市民のボランティア登録がありました。

回収作業が開始された二十四日に、小針浜に駆けつけた植木正俊さん（寺尾台三）は「愛する新潟の海をきれいにしたいという思いで参加しました。長期の作業になりそうですが、頑張っていかなければ」と話していました。

成人の日のつどい

4400人が参加
晴れて大人の仲間入り

一月十五日に市体育館で開催された「成人の日のつどい」に約四千四百人の新　成人が出席し、新たな門出を祝いました。会場に集まった新成人は、色とりどりの晴れ着やスーツを身に着け、久しぶりに会った友との再会を喜んでいました。

晴れ着やスーツに身を包み会場へ向かう新成人

渡辺高明さん

池田　愛さん

式典では、長谷川市長が「新潟の良さを世界に発信するためにも国際理解を深めてほしい。また、ボランティアの参加と環境問題についても考えてほしい」と呼び掛けました。

また、新成人を代表して池田愛さん（松浜三）と渡辺高明さん（松和町）が「二十歳を迎えて」と題してそれぞれの思いを発表しました＝写真＝。

今年市内で成人を迎えた人は、男性三千六百六十人、女性三千五百四十九人、合わせて七千二百九人です。

下水道ポンプ場
4月採用 職員を募集

募集人員 三人

応募資格 五十七歳から六十歳までの男性（平成九年四月一日現在）※昭和十一年四月二日から十五年四月一日までに生まれた人

職務内容 機械操作、保守点検、清掃などで昼夜交替勤務制

選考方法 二月十八日に面接選考を実施

申し込み 二月十日（必着）までに市販の履歴書に写真を張り、余白に下水道ポンプ場職員希望と記入し、人事課（学校町通一―六〇二―一☎内線2073番）へ

この道一筋 ㊾

乳母車作り　高野一枝さん（62歳、学校町3）

二代目だった亡き夫の後を継いでから27年。乳母車のほかに、10年前からかんじきも手掛ける。また、最近はインテリアとして小型の乳母車を製作してほしいとの要望がある＝写真＝。

籐を自在に操る美技

「昔は毎日作っても足りないくらいでした」と高野さん。嫁ぎ先が乳母車、ゆりかご、ブランコなどの籐製品を作っていたことから、二代目の夫の手伝いをしながら技術を覚えました。

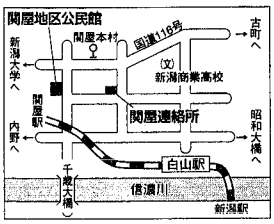
昭和四十四年に夫が他界。忙しい中で子ども二人を抱え、女手一つで頑張ってきました。「苦労なんてほとんど感じる暇もなかった」と当時を振り返ります。

乳母車の注文は、ここ十年ほど前から徐々に減り、昨年は十台程度。頑丈な籐本来の使い方よりも、農家の人が野菜を運ぶために使うことが多いそうです。

乳母車は、型枠を使わずに長年の勘で作り上げます。かごの部分に使う細い籐は、水でふやかしてから丹念に編みます。持ち手や骨格の部分となる太くて硬い物は、ガスバーナーの火を使って曲げます。以前はランプの火を使っていたそうで「あの火の具合が一番良かった」と話します。

作業は、時間のある時にゆっくりと、手間暇かけて作るという高野さんの表情はとても明るく「今は孫の面倒をみるのが楽しみ」と笑みがこぼれます。

関屋連絡所
窓口を移動します
あす3日から公民館へ



関屋連絡所の窓口の移動は、二月三日から同コミュニティハウスの完成までの間です。完成後は、同コミュニティハウスの行政サービスコーナーで、住民票の交付などを行っていく予定です。

問い合わせ 自治振興課（☎内線2402番）へ

市では、今まで関屋連絡所で行っていた業務を、あす三日より関屋地区公民館に移動します。

これは、同連絡所を取り壊し、その跡地に（仮称）関屋コミュニティハウスを建設する工事を開始するためです。

松浜橋夜間通行止め

日時 あす3日～3月25日（日曜日を除く）

規制時間・内容 午後8時～10時…片側交互通行　午後10時～翌朝午前6時…全面通行止め

問い合わせ 県新潟土木事務所（☎231-8307）へ

にいがた・アート・ナウ1997
手話通訳付きの作品鑑賞会

日時 きょう二日午後二時から

会場 市美術館

※本市に身近な作家四十五人の作品を紹介

問い合わせ 会場（☎224-3-1622）へ

市営住宅
二葉町第2団地の入居者募集中

受付期間 2月7日まで

受付場所 市役所第1分館502会議室

問い合わせ 住宅課（☎内線3035番）へ

種別	種類	募集戸数	家賃	備考
1種	3DK	16	57,000円	一般
1種	2LDK	4	57,000円	一般
2種	2DK	4	30,700円	老人世帯向

電話案内

市役所・市教育委員会
☎228-1000（代表）

テニスガーデンにいがた…276-8900
園芸センター…286-1034
水道局…266-9311
市民病院…241-5151
東保健所…243-5311
石山地区保健センター…286-4450
鳥屋野地区保健センター…285-2373
北地区保健センター…259-7332
西保健所…266-5171
西地区保健センター…262-3405
坂井輪地区保健センター…260-3255
急患診療（市医師会・県歯科医師会）
急患診療センター…228-2822
休日歯科診療センター…283-3030